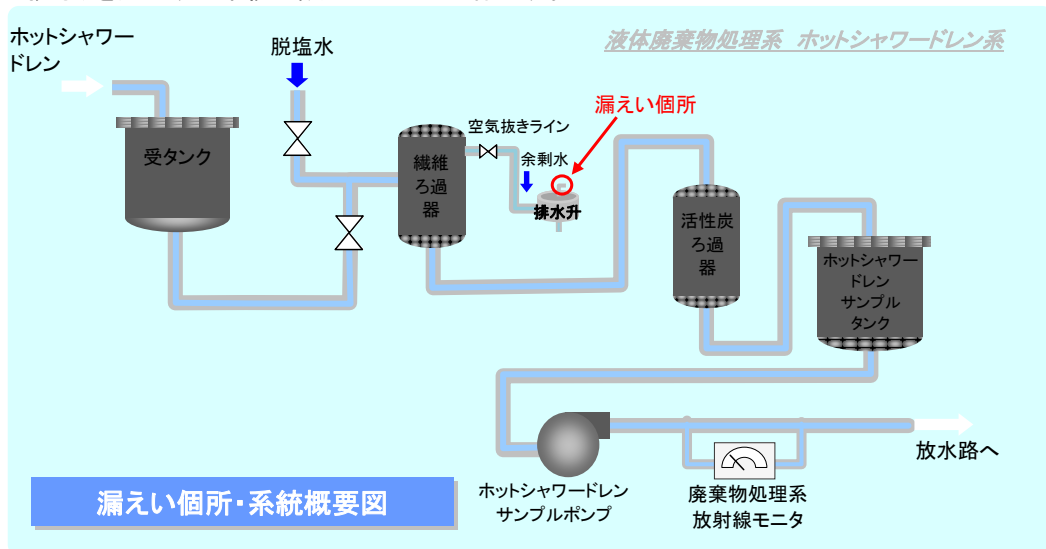


浜岡原子力発電所 3号機 補助建屋内(放射線管理区域内)での水の漏えいについて

2012年8月31日

発生号機	3号機 定期検査中(津波対策実施中) : 沸騰水型、定格電気出力 110 万キロワット 補助建屋 地下 2 階(放射線管理区域)
発生日月	2012年8月31日
発生時の状況	<p>午前 10 時 30 分頃、中央制御室に補助建屋地下 2 階の床漏えいを示す警報が点灯したため、ただちに廃棄物処理施設の委託運転員が現場を確認したところ、補助建屋地下 2 階ホットシャワードレン繊維ろ過器※付近の側溝に、長さ約 8m、幅約 20cm の範囲で水が溜まっていることを確認しました。</p> <p>原因は、ホットシャワードレン繊維ろ過器のろ材交換後の水張り作業時に、空気抜きラインから排出された余剰水の流れ込み先の排水升に取り付けられたフィルターが詰まったため、排水升より溢水したものと推定しました。</p> <p>なお、この水を分析した結果、放射能は検出されませんでした。 また、漏えい量は約 200 リットルと評価しています。 漏えい水は、適切に処理を行いました。</p>
今後の対応	今後、排水升のフィルター取り替えを適切に実施してまいります。
放射能の影響	<p>本事象による外部への放射能の影響はありませんでした。</p> <p>また、当社社員、協力会社社員に計画外に放射線を受けた者はいませんでした。</p>
お知らせ基準	<p>運転情報「表 1-2 管理区域内において、放射性物質を含む機器等からの水の漏えいを発見したとき(但し、1 リットル程度に至らない微少な漏えいを除く)。」に該当します。</p>

※ 管理区域で発生する放射能濃度が極めて低いシャワードレン(手洗い及びシャワー設備からの排水)を処理する系統に設けられたろ過器です。



以上